

<活動報告書>

フリガナ	ナラケンリツゴセシツギョウコウトウガッコウ	
①団体名・学校名	奈良県立御所実業高等学校	
②担当者	フリガナ	
	氏名	
	所属 役職	都市工学科 教諭
	TEL	0745-62-2085
E-mail		
③申請テーマ	防災ベンチ	
④活動期間	2022年 4月 ~ 2023年 2月	
⑤活動内容を記載	<p>災害時に地域住民の避難場所などに利用される学校に、普段は、ベンチとして利用でき、災害時にかまどとして利用できる防災ベンチの製作・設置の取り組みを行なっている。</p> <p>防災ベンチとは、打設した基礎コンクリートの上にレンガをモルタル施工で積み上げ、その上に座面を設置したもので、普段は生徒達が座って利用し、災害時には座面を外すことで「かまど」として利用できるものである。</p> <p>ベンチの製作過程において生徒たちは、測量・地盤の掘削・型枠の設置・コンクリートの打設・レンガ積み・モルタル養生・木工（座面製作）・鉄筋溶接（かまどの五徳部分）など、多彩な作業を経験することができた。</p> <p>また、仕上げとして、かまどに火入れを行い、災害時に利用できるかの検証も行った。</p> <p>この取り組みを通して、防災への意識を高めるとともに、ものづくりの大事さ、社会基盤整備の重要性を生徒達に少しでも理解してもらえればと思い、取り組んだ。</p>	
⑥活動費用合計	200,596円	
⑦別紙説明資料の有無	ある ・ なし	

<活動状況写真>

【写真1】



(状況説明)

施工場所の整地・整備を行い、丁張を行って、防災ベンチの位置を決め、土台となる基礎コンクリートの型枠を製作し、内側に面木を取付、レベルで型枠を水平になるように調整し、鉄筋を入れ、コンクリート打設を行った。

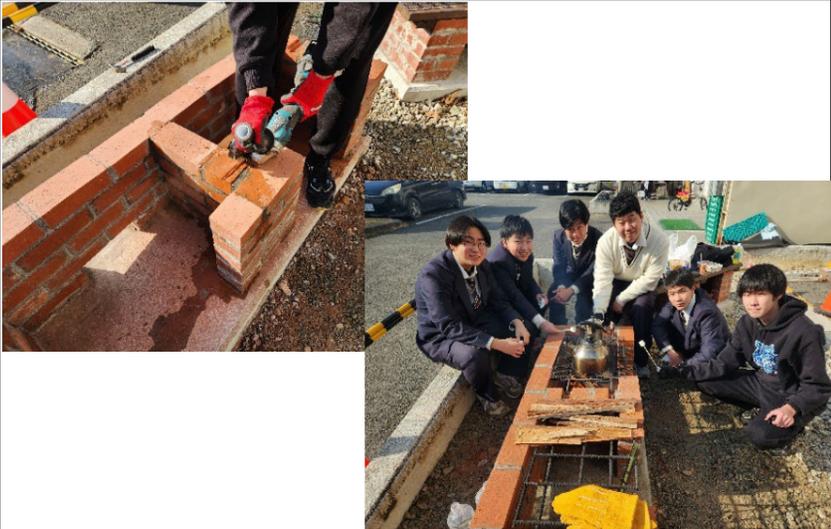
【写真2】



(状況説明)

養生期間を経て、脱型を行い、レンガを綺麗に積むために型枠を製作・設置し、モルタル施工でレンガを積み上げた。その際、水平器とゴムハンマーでレンガを微調整し、整えた。

【写真3】



(状況説明)

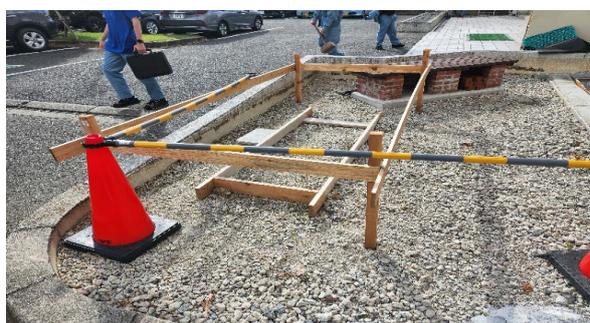
溶接した鉄筋をずれないように、また、バランスを崩して落ちないように、レンガにグラインダーで溝を掘った。実際に使用出来るか検証を行った。

## 令和4年度 防災ベンチ製作について

- ・ 施工場所の確認。



- ・ 丁張を行い、位置決めを行う。



- ・ 基礎コンクリートの型枠に面木を取付ける。





・レベルを使って高低差を求め、基礎コンクリートの型枠を水平に設置する。



・基礎コンクリートの打設を行った。



・養生期間を経て、型枠の脱型を行った。



・グラインダーで半マスを作成。



・型枠を設置し、レンガを積み上げ、水平器とゴムハンマーで調整を行った。





・グラインダーで五徳を固定できる溝を製作。



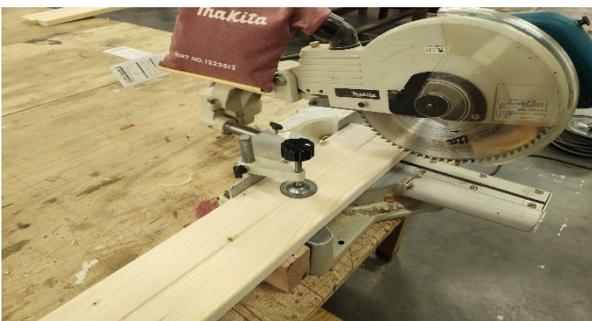
・釜に火入れを行い、災害時に利用できるか検証を行った。



・砂利を敷き詰め、利用しやすい環境に整えた。

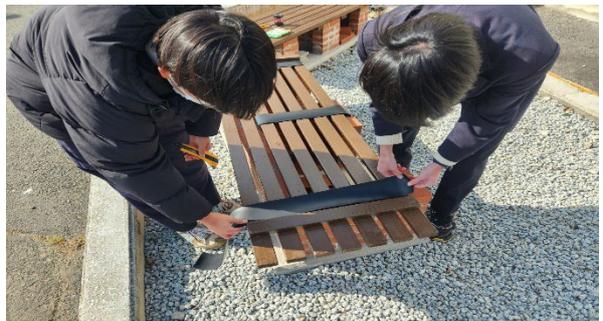
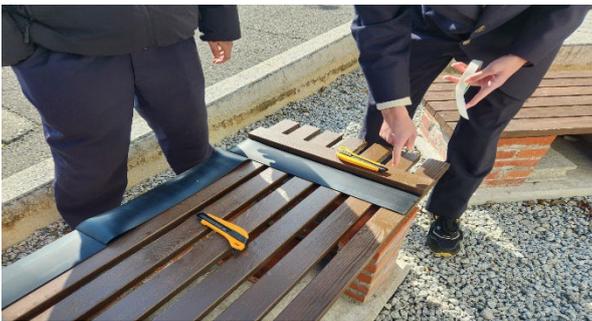


・座面の製作を行い、防腐剤入りの塗料を何度も塗って、耐久性を向上させた。





・座面とレンガの隙間をゴムマットで埋め、緩衝材、兼、滑り止め防止を行った。



・完成。

